

## 大学コンソーシアムとちぎ連携講座開設授業シラバス

授業科目名	初級ウクライナ語	大学名	獨協医科大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	前・後期
学部・学科等	医学部・医学科	曜日	教務課までお問い合わせください。
必修・選択区分	選択	時限（時間）	教務課までお問い合わせください。
標準対象年次	第2、3、4、5、6学年	授業形態	講義
単位数	0.5単位	授業会場	教務課までお問い合わせください。
担当教員名	竹内 高明		
電話番号（代表者名）	0282-87-2419（教務課）	e-mail アドレス	kyoumu@dokkyomed.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p>&lt;授業の目標及びねらい&gt;          本講座では、極めて不幸な契機ではあるが、ロシアによる全面侵攻を機に日本でも広く知られるようになったウクライナの公用語であるウクライナ語の基本的な知識を習得し、簡単な日常会話や読み書きの能力を身につけ、ウクライナの文化・歴史に触れる手がかりとする。</p> <p>&lt;前提とする知識・経験&gt;          特に必要としない。ウクライナとウクライナ語への関心をお持ちの方歓迎。</p> <p>&lt;授業の具体的な進め方&gt;          事前に教科書に沿った予習を課し、授業中に主に口頭での練習を行って知識の定着をはかる（履修人数に応じ、可能な範囲でペアワークやグループワークを実施する）。授業の最初に、前回の授業内容に基づく確認テストを行う。</p> <p>&lt;授業計画&gt;          第1週 ウクライナ語の文字と発音          第2週 ウクライナ語の文字と発音2          第3週 挨拶（平叙文と疑問文・肯定と否定）          第4週 自己紹介（存在を表す文、名詞の性）          第5週 家族（人称代名詞・動詞の過去形・名詞の所格）          第6週 レストラン（名詞の複数形と対格・所有形容詞）          第7週 外国語（動詞の現在人称変化・形容詞）          第8週 宿題（動詞の現在人称変化2・指示形容詞）          第9週 明日の予定（動詞の未来形・名詞の呼格）          第10週 カップル（名詞の対格）          第11週 水泳（移動の動詞・名詞の与格）          第12週 レストラン2（名詞の属格）          第13週 映画（動詞の不完了相・完了相）          第14週 レストラン3（名詞の具格）          第15週 まとめ：ウクライナ語学習継続のために</p> <p>&lt;教科書・参考書・教材と入手方法&gt;          『ニューエクスプレス+（プラス）ウクライナ語』（中澤英彦：著、白水社）を教科書として用い、必要に応じてプリントを配布し、視聴覚教材を導入する。</p> <p>&lt;成績評価法&gt;          学習内容に即して各授業の初めに行う確認テスト（各回10分程度）30%、最終回に行う口頭試験（一人15分程度）40%、授業への取り組み・課題提出・出席を30%として評価する。</p> <p>&lt;教員からのメッセージ&gt;          ウクライナ滞在歴18年半の私が、ウクライナとウクライナ語に親しんでいただけるよう最善を尽くします。在日ウクライナ人ゲストも不定期に参加の予定。</p>		

